

# 津山市のがん検診で精密検査が必要と言われたら..

## 必ず、精密検査を受診しましょう！

今年度の特定健診、がん検診の受診期間も終わりました(医療機関:令和2年1月末、集団健診:令和2年2月15日最終)。受診いただいた方は、ありがとうございました。健(検)診結果は今後の生活習慣の改善に役立ててください。

また、**がん検診を受けた結果精密検査が必要と言われた場合は、必ず精密検査を受けましょう。精密検査を受けることでがんの早期発見につながります。**

しかし、津山市のがん検診精密検査受診率は高くなく、特に大腸がん検診の場合は下記のように低い状況です。

### 大腸がん検診 精密検査受診状況

精密検査が必要な方	精密検査を受診した方	受診率	がんが見つかった方
338人	232人	68.6%	6人

(平成30年度 津山市集計)

未受診者  
106人

およそ3人に1人が受けていない！！

精密検査を受けていない方の中にも、**がんが隠れている可能性**があります！

多くのがんは、**早期発見**されれば**9割以上が治癒**※1 します。

※1 ここでいう治癒とは5年相対生存率のことです。

【大腸がん病期別 5年相対生存率※2】 出典:全国がんセンター協議会の生存率共同調査(2018年6月集計)

病期Ⅰ  
(がんが大腸の壁に留まっている)  
97.6%

病期Ⅱ  
(がんが大腸の壁の外に出ている)  
90.0%

病期Ⅲ  
(リンパ節転移)  
84.2%

病期Ⅳ  
(遠隔転移)  
20.2%

※2 がんと診断された人のうち、5年後に生存している割合が、日本人全体で5年後に生存している人の割合に比べてどのくらい低いかを表しています。

### 【精密検査 受診方法】

①精密検査が必要と言われたらすぐに病院に連絡し、予約をしましょう。

②予約をした病院の指示に従い、事前準備をしましょう。

③精密検査実施

大腸がん検診の精密検査では、**内視鏡検査**を行います。

